



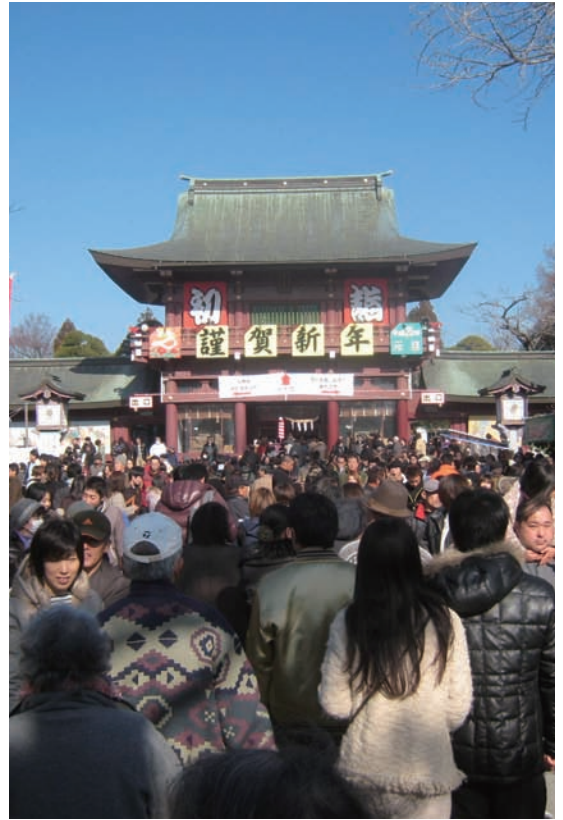
笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

ファン倶楽部通信

2014年 冬号

VOL.037

<http://www.city.kasama.lg.jp/fanclub/>



表紙写真提供(敬称略) 高田良昇(下段中)、竹内治(下段右)/フォトコンテスト応募作品より

笠間稲荷門前通り

冬のイベント情報(初詣情報ほか)

笠間浪漫 盛大に開催

登り窯復興プロジェクトの今

かさまアート情報 B-1グランプリ in 豊川

食の逸品「野菜すいとんセット」グラウンドワーク笠間

笠間ファン倶楽部体験事業報告 我らは笠間応援団!

ものづくり体験/コース No.14-0112

詳しくは

[笠間観光協会 HP](#) [検索](#)

笠間で自作の1日



お箸の材料は、桜・カリンなどから選ぶ事ができます。昼食は「常陸秋そば」を使って蕎麦打ちにチャレンジ! 自作のマイ箸でいただく打ち立ての蕎麦は格別の味わい! 午後からは、窯元を選んで蕎麦猪口、箸置きを作る笠間焼陶芸体験! 贅沢な制作三昧の1日です!

旅行プラン



旅行代金...8,600円~11,800円(タクシー付き)

出発日...土・日・祝



イベント「門前通りレトロ商店街」
で門前通りを走るレトロバス



笠間稲荷門前通りの
完成予定予想図

工事中の門前通り



かさまち考代表
の沼田雄一郎さん



笠間昔話 番外編

笠間稲荷門前通りでイベント開催 風情ある石畳の通りにリニューアル中

笠間の観光の中心でもある、笠間稲荷神社の門前通りでは現在、通り全体を風情ある稲田みかげ石の石畳にする工事が進められています。そのような中、秋晴れの10月13日(日)に門前通りで、かさまち考(笠間のまちと通りのこれからをみんなで考える会)主催による「門前通りレトロ商店街」というイベントが初めて開催されました。イベント内容は多彩で、古くて珍しいボンネットバスが、大町駐車場発着で門前通りをのんびりと走り、笠間芸術の森公園で開催していた「笠間浪漫」の会場と結んでいました。乗車無料ということもあり、多くの観光客がふたつのイベントを思い思いに楽しんでいました。かさまち考代表の沼田雄一郎さん(柏屋)は、「稲荷神社を中心に栄えてきたのが門前通りです。古くからある店も多く、懐かしいなと思えるアンティークなものが店の奥に眠っています。それを店頭で並べることで、お客様との交流のきっかけをつくれればと考え企画しました」と説明してくださいました。

店の前には、懐かしいミシン、火鉢、笠間焼、電話機、看板などがそれぞれ並べられ、観光客の皆さんも「懐かしいね」といいながら足を止めていました。仲見世には、山中写真館提供で、門前通りを中心にした古い写真パネルが展示されていたり、子供たちや大人も楽しめる駄菓子コーナーも設けられていました。さらに、現役でバリバリ走る昭和のレトロカーを展示するなど、多彩なイベント内容となっており、観光客や市民の皆さんは門前通りの散策を楽しんでいました。まちの人たちが中心となって企画した新たな試み。様々な課題もありましたが、今後もおもてなしの心を持って、楽しい企画に取り組んでいくことを期待しています。

門前通りの全面改修工事は平成26年度末の竣工予定。笠間観光の核である「笠間稲荷神社」を中心に、より魅力ある「笠間稲荷門前通り」の誕生をお楽しみに！

初詣・初日の出スポット

- ◆【初詣】 笠間稲荷神社
日本三大稲荷の一つ。約80万人の人が参拝に訪れます。
問/tel 0296-73-0001
- ◆【初詣】 出雲大社 常陸
日本最古最大様式の「大社造り」で、縁結びの神様で有名です。
問/tel 0296-74-3000
- ◆【初詣/初日の出】 愛宕神社
天狗の伝説が残る愛宕山は初日の出のスポットとして格別です。
問/tel 0299-45-5637
- ◆【初日の出】 あたご天狗の森スカイロッジ
愛宕山の山頂近くにあるため、初日の出を見るには絶好のスポット。
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆【初参り「修正会(しゅうしょうえ)」】 稲田禅房西念寺(稲田御坊)
1/1(水・祝)~1/3(金)
7:00~および15:00~新年の読経が行われます。
問/tel 0296-74-2042

イベント各種 ※掲載は開催日時順

- ◆お鍋でぽっかぽかキャンペーン ※4Pに関連記事があります
- ◆クリスマスプラン ※4Pに関連記事があります
12/20(金)~12/25(水) ※要予約(3日前まで)
料/4人棟21,800円、6人棟31,800円、12人棟54,800円
クリスマス特別企画! クリスマスケーキとディナー付プラン。
※他の割引はご利用できませんのでご注意ください。
場/あたご天狗の森スカイロッジ
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆第13回 かさま除夜の鐘
12/31(火)23:00~元日1:00
温かい飲み物の無料配布サービスがあります。
場/佐白山麓公園内 時鐘楼
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ◆除夜の鐘 12/31(火)23:30~元日1:00
鐘楼再建の記念品を差し上げます。
場・問/稲田禅房西念寺(稲田御坊) tel 0296-74-2042
- ◆来年へ歩く会
12/31(火)22:30~元日0:30(受付は23:30まで)
愛宕神社の初詣と山頂での初日の出。記念品で湯呑み茶碗をプレゼント。
場/愛宕神社(受付/旧ホテル歌舞伎下駐車場)
問/未来へ歩く会実行委員会(田口) tel 090-2647-9815
- ◆第15回 彩初葉市(いろどりはつがまいち)
1/2(木)~1/5(日)10:00~16:00
新春恒例の陶器市。ほかにチャリティー福袋の販売や福引抽選会等。
場/笠間工芸の丘 特設会場
問/笠間工芸の丘 tel 0296-70-1313
- ◆かさまの陶雛 ~桃宴 TOUEN~ 原陶工房の陶雛
1/28(火)~3/3(月) <http://hinatouen.exblog.jp/>
笠間焼陶雛や手づくりによる雛人形展。春風萬里荘では、江戸後期のお雛様を展示。飲食店では、ひな祭り限定メニューがいただけます。
場/陶の小径、ギャラリーロード、笠間稲荷神社門前通り周辺、笠間工芸の丘、笠間駅周辺、やきもの通り、友部インターチェンジ周辺
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ◆いちご狩り
期/1月下旬~5月中旬 9:30~15:30(受付は15:00まで)
料/1・2月1,300円、3月1,200円、4月1,100円、5月1,000円
(3歳未満無料、20名以上割引有 ※団体は要連絡)



かさま除夜の鐘



- 【南指原観光いちご園】
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/笠間クラインガルテン農産物直売所 tel 0296-70-3133
- 【笠間観光いちご園】
休/無休 問/笠間みんげい tel 0296-72-9280
- ◆笠間初午いなり寿司まつり
2/1(土) ※雨天時は2/2(日)に延期
笠間名物いなり寿司を食べて、史上最長のそばいなり寿司巻きに挑戦!
場/笠間稲荷神社内 問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
- ◆節分追儺式/節分祭
2/3(月) 笠間稲荷神社 15:00~、19:00~
出雲大社常陸 15:00~ 他
笠間稲荷神社では、金銀福豆と福銭等が撒かれます。
場/笠間稲荷神社、市内神社仏閣
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
出雲大社常陸 tel 0296-74-3000
笠間観光協会 tel 0296-72-9222



笠間稲荷神社の節分祭

- ◆笠間deバレンタイン in 恋人の聖地
2/11(火・祝)10:00~15:00
場/笠間工芸の丘 恋人の聖地メインモニュメント付近
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
- ◆スプリングセミナー 第19-1 稲田禅房「市民大学」講座
「親鸞とルターー世界から見た親鸞像ー」
(加藤智見先生/東京工芸大学名誉教授)
3/9(日) 13:00~16:00 定員70名
料/3,000円(3月7日までにご予約ください)
場・問/稲田禅房西念寺(稲田御坊) tel 0296-74-2042
- ◆子供の「花祭り」
3/25(火) 13:30~15:00 定員50名 料/無料
場・問/稲田禅房西念寺(稲田御坊) tel 0296-74-2042
- ◆かさま国際音楽アカデミー2014
3/21(金・祝)~3/30(日)
世界最高レベルのピアノとヴァイオリンのアカデミーを笠間で開催し、国内外の有名な講師陣による充実したレッスンが行われます。また、公開レッスン、講師や生徒によるコンサート、音楽セミナーなども企画されています。
問/かさま国際音楽アカデミー実行委員会
tel 0296-77-1101(笠間市生涯学習課)

おすすめ施設・定期開催イベント

- ◆北山公園・キャンプ場
無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。
料/無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)
問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911
- ◆スカイロッジ・バーベキュー広場
標高300メートル付近から遠く太平洋、霞ヶ浦が望めます。
営/10:00~14:00 料/1セット2,550円
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆バザール de いわま 毎月第2日曜日 9:00~15:00
場/岩間駅南広場 問/(根本)tel 090-3009-7883
- ◆笠間いきいき市場 毎月第3日曜日 9:00~15:00
場/笠間市みどりの広場(畜産試験場跡地)
問/いきいき市場事務局 tel 0296-78-3911
- ◆栗の家 骨董市
毎月第1・3日曜日 6:00~15:00 場/栗の家
問/tel 0299-45-5124(※悪天時:誠屋 tel 090-1660-3460)

笠間浪漫 盛大に開催



おいしくお米が
炊けると評判の
「笠間火器」
直火OKなので
家庭のガスコン
ロでも使えます



* * 注目イベントは「新米味くらべ」* *

笠間の魅力を1ヶ所で堪能できる秋のビッグイベント「笠間浪漫」が、10月11日から14日までの4日間、笠間芸術の森公園を会場に盛大に開催されました。

注目のイベントは笠間市内の来栖・上郷・大郷戸・本戸でとれた新米のコシヒカリを、笠間火器の土鍋を使い食べ比べをした「新米味くらべ」。全く同じ条件で炊き上げた笠間産のコシヒカリですが、それぞれに味の違いと特徴があり興味深かったです。米の味は、それが作られた田んぼの土や水の違い、稲を干したと

きの天気などで、随分と変わってくるそうです。土鍋で炊いたご飯はやはりおいしく、参加者からは「お米がたっている」「炊飯器よりおいしい」「おこげもおいしい」などの声が上がっていました。笠間火器は直火OKなので、ご家庭のガスコンロでも使用できます。また、笠間旅館組合に加入している旅館で使用されているので、宿泊して食事をすれば、笠間火器を使って炊き上げたおいしいお米を食べることができます。この機会にぜひ味わってみてください。

※ スカイロッジのクリスマスプラン ※

SKYLODGE Xmas PLAN

※ クリスマス特別価格 ※

12/20~25	1人様 18,800円	4人様 21,800円
	6人様 31,800円	12人様 54,800円

TEL: 0299-45-6622

クリスマスプラン
12/20-25
宿泊料金 (ディナー+朝食付)
4人棟 (4名様) 21,800円
6人棟 (6名様) 31,800円
12人棟 (12名様) 54,800円

**スカイロッジ
冬のイベント**

問 / 0299-45-6622

お鍋でぽっかぽかキャンペーン
12/1-19、1/14-3/14
宿泊料金 (平日限定、朝食付)
4人棟 (4名様) 15,100円
6人棟 (6名様) 22,600円
12人棟 (12名様) 37,800円

※他の割引はご利用できませんのでご注意ください。

**お鍋で
ぽっかぽか
キャンペーン**

宿泊された方に鍋料理が無料サービス!

※平日限定、朝食付、お鍋プラン必着に限り予約!

キャンペーン期間 12/1~19、1/14~3/14

宿泊料金	4人棟 (4名様) 15,100円	6人棟 (6名様) 22,600円	12人棟 (12名様) 37,800円
------	-------------------	-------------------	---------------------

あなたのお客先 スカイロッジ TEL: 0299-45-6622



崩壊した松佐陶工房の
登り窯 (2011年撮影)

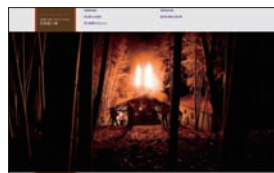
修復後に開催された松
佐陶工房のキャンドル
ライトアップイベント
(2011年撮影)



震災後、初めて火が入った
笠間工芸の丘 (2013年撮影)

登り窯復興 プロジェクト の今

協力/笠間焼協同組合



「笠間登り窯」のホームページ
こちら「登り窯復興プロジェクト」
のページがリンクされています
<http://www.kasama-noborigama.info>

＊ ＊ 震災を乗り越え新たな一歩へ ＊ ＊

2011年3月11日に発生した東日本大震災で、笠間は震度6強の地震に見舞われました。笠間を代表する特産品である笠間焼の販売店や窯元でも被害は深刻でした。笠間市内には6基の登り窯がありましたが、粘土とレンガで造られた登り窯は構造的に弱く、全てが崩壊してしまいました。そんな中、笠間焼の祭典である「笠間の陶炎祭(ひまつり)」が、復興への強い思いから(開催に反対する関係者は1人もいなかったそうです!)、震災後県内初のイベントとして2011年のGWに行われました。会場内とインターネットで登り窯の修復作業を手伝う「笠間登り窯復興サポーター」を募集したところ、100名以上の申し込みがありま

した。そして現在、復興サポーターや有志グループの活動のおかげで、登り窯の修復はほぼ完了しました。震災を乗り越えて、新たな一歩を歩みはじめた「笠間焼」。今後も応援よろしくお願ひします!



2011年の震災で崩壊した
久野陶園の登り窯



いそへ陶苑で片付け作業を
行う登り窯復興サポーター

■ 笠間日動美術館 問/tel 0296-72-2160

- ◆東海道53次と富士山写真展 1/2(木)～2/11(火・祝)
- ◆印象派からエコール・ド・パリまで 3/15(土)～5/18(日)
開/9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
休/毎週月曜日
料/大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円(20名以上の団体は各200円割引)
春風萬里荘との共通券/大人1400円、大学・高校生900円、中学・小学生600円、65歳以上1100円(20名以上の団体は各200円割引)



関由美さんの作品
(Glass Gallery SUMITO)

■ その他美術館/ギャラリー情報

- ◆回廊ギャラリー門 問/tel 0296-71-1507
 - 阿部 誠 作陶展 1/1(水・祝)～1/17(金)
 - 額賀 章夫 作陶展 1/18(土)～1/31(金)
 - 古川 欽彌・雅子 作陶展 2/1(土)～2/14(金)
- ◆ギャラリーかまげん 問/tel 0296-72-0039
 - 鳴神 布来代 磁器レースドール展 12/1(日)～12/8(日)
 - 小野寺 裕司 作陶展 12/14(土)～12/23(月・祝)
 - 春を迎える器 福島 晴雄 工房展 1/2(木)～1/26(日)

■ 笠間工芸の丘 問/tel 0296-70-1313

- ◆丘のなかまたち展 12/3(火)～12/15(日)
- ◆ひとにやさしい器展 1/2(木)～1/19(日)
- ◆川口 聡一 作陶展 1/21(火)～2/2(日)
- ◆桃宴 1/28(火)～3/2(日)
- ◆ランティエ・E・ウーヅィー・崔 玉子 作陶展 2/4(火)～2/16(日)
- ◆糸賀陶房展 2/18(火)～3/2(日)
- ◆多田 光宏・多田 美佐 二人展 3/4(火)～3/16(日)
- ◆飯沼 耕市 作陶展 3/11(火)～3/30(日)
- ◆武陶房展 3/18(水)～3/30(日)

■ 茨城県陶芸美術館 問/tel 0296-70-0011

- ◆企画展「いばらき工芸大全I ガラスの巻」1/2(木)～3/23(日)
「茨城ゆかりのガラス」の名品を、ガラス工房シリカや企業、県内に所蔵されている作品の中から紹介します。
開/9:30～17:00(最終入館は16:30)
休/毎週月曜日(祝日の場合は翌日休)
料/一般700円(550円)、高大生500円(400円)、小中生250円(200円)
※()内は20名以上の団体料金
※本展のチケットで「笠間×益子 新世代のenergy」「C collection展」もご覧になれます。
- ◆特別展「笠間×益子 新世代のenergy」2/23(日)まで
料/一般300円(250円)、高大生250円(200円)、小中生150円(120円)
※()内は20名以上の団体料金
※本展のチケットで「C collection展」もご覧になれます。
- ◆Collection展 近現代日本陶芸の巨匠たち 2/2(日)まで

- ◆きらら館 問/tel 0296-72-3109
 - 茂野 俊也 作陶展 12/17(火)～22(日)
 - 益子 淳一 作陶展 12/24(火)～29(日)
 - 陶雛 展 1/1(水)～9(木)
- ◆Glass Gallery SUMITO 問/tel 0296-72-2104
 - Happy Christmas 11/16(土)～12/25(水)
 - ガラスのお雛様 1/18(土)～3/3(月)
 - 小倉 わかな・関由美 2人展 3/8(土)～30(日)

Happy Christmas
海老原紀子さんの作品
(Glass Gallery SUMITO)



- ◆Glass Gallery SUMITO 問/tel 0296-72-2104
 - Happy Christmas 11/16(土)～12/25(水)
 - ガラスのお雛様 1/18(土)～3/3(月)
 - 小倉 わかな・関由美 2人展 3/8(土)～30(日)

- ◆向山窯 プラザ店 問/tel 0296-72-0194
 - 向山窯 新春展2014 1/1(水)～1/26(日)

- ◆Jギャラリー 問/tel 0296-73-4541
 - Jギャラリー 灯り展 12/5(木)～12/28(土)
 - 益子 淳一 作陶展 2/2(日)～2/25(火)
 - 井上 憲一郎 作陶展 3/1(土)～3/30(日)

ガラスのお雛様
伊藤ナツキさんの作品
(Glass Gallery SUMITO)



- ◆SPACE NICO 問/tel 0296-73-0750
 - 清水之女・藤橋 敦子・堀水 小夜 三人展 11/30(土)～12/23(月)
 - 中村かりん展 1/2(木)～1/19(日)
 - 高橋 協子 陶人形展 1/25(土)～2/16(日)

きらら館

陶器専門店です。全国的にも類を見ない品揃えで、笠間焼を中心に600人の陶芸家作品の展示販売をしています。

【有料会員特典】お買い上げ価格より10%引き(一部除外品有)

住/笠間市笠間2258-1
電/0296-72-3109 営/10:00～18:00
休/年中無休
<http://www.kilalakan.jp/>



ヘルス&ビューティ KOUKI

“美しく健やかに”をテーマに「カルシウムゲル美肌法・エソウコギ健康法・マイナスイオン水生活改善」などを提唱する会社です。「安全性と効果そして個性」をコンセプトに商品を厳選しています。

【会員特典】フェイシャルエステ初回無料
※ただし毎週木～土曜日13:00～17:00のみ(要:予約)
住/笠間市大田町292-16 電/0296-71-2200
営/10:00～18:00 休/日曜日・祝日
<http://kouki106.blog.fc2.com/>



手打ちらーめん がんこ一番 岩間店

あつあつのあんかけが大人気No.1うま煮麺。野菜がたっぷりNo.2たんめん。昔ながらの味No.3らーめん。その他つけ麺5種類、丼物、定食などなど、豊富なメニューでお待ちしています。

【会員特典】お食事代金より100円引き
住/笠間市土師1285-19
電/0299-45-3935 営/11:00～21:30
休/水曜日



笠間ファン倶楽部*会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の眼)が多く笠間人(内の眼)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※無料会員と有料会員があります。

笠間市役所 商工観光課(笠間ファン倶楽部事務局)

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

笠間のいな吉
推進キャラクター
笠間特別観光大使
「笠間のいな吉」

メールの際にはタイトルに「笠間ファン」と記載してください。



←笠間のいな吉ブログはこちら
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中!

笠間ファン倶楽部体験事業報告

栗味噌新米・秋ざんまい!

笠間の秋の味覚といえば“栗”! 10月12日(土)に行われた体験事業では、笠間市内の自然豊かな上郷地域で、栗拾い体験と味噌作りチャレンジしました。当日はいいお天気に恵まれ、まさに栗拾い日和。今回は晩生の栗を拾っていただきました。畑一面に落ちた沢山の栗に、大人も子どもも夢中になっていました。

袋いっぱい栗を思う存分収穫した後は、味噌作りを行いました。本来、味噌は冬に仕込むのが一般的だそうです。今回は少し早めの味噌作りとなりました。大豆をつぶすところから作った味噌は、それぞれ笠間焼の壺につめてお持ち帰りいただきました。作った味噌は半年くらいで食べられるようになるとのこと。出来上がりが楽しみです。昼食は上郷地域でできたおいしい新米コシヒ

カリ「すずらんの妖精」と栗入りカレー、そしてけんちん汁をいただきました。付け合せのサラダやつけものもすべて、上郷地域で採れた新鮮な食材を使った贅沢な昼食でした。まさに笠間の秋を満喫できた1日。参加者の皆さん、お疲れ様でした!

また今回の体験事業では、上郷うまい米づくり研究会会長である生駒敏文さんをはじめ、味噌作りの講師として池田ちあきさん、ボランティアスタッフとして上郷地域のみなさんにご協力いただきました。ありがとうございました。笠間ファン倶楽部では、今後も楽しい体験事業を企画しております。ぜひ、ご参加ください!



食の逸品

見つけた! 笠間のおいしいもの

野菜すいとんセット(600円)

シルバー世代が元気に活躍する特定非営利活動法人グラウンドワーク笠間。同法人が運営する「グランパとグランマのお店」は、笠間芸術の森公園の南ゲート向かいの「笠間民芸の里」内にあります。人気メニューの「野菜すいとんセット」は、金・土・日曜限定。食材に自分たちで作った新鮮な朝採り野菜を使い、おいしいと評判。ほかに野菜カレーセットや、笠間名物のいなり寿司セットなどもおすすめです。また、水・木曜には季節限定の Pasta セットが用意されています。グラウンドワーク笠間は「社会貢献活動」「農業6次産業化」「まちなかカフェ」の3つの柱で事業展開。拠点として「グランパとグランマのお店」を運営するほか、2千坪の畑で野菜を作ったり、女子小学生サッカーチーム「プルチーノFC」を応援するなどの活動を行っています。



コーヒーとデザートも付きます!

話をお聞きした
高茂理事長



朝採り野菜は販売もしています

特定非営利活動法人 グラウンドワーク笠間 (グランパとグランマのお店)

住/笠間市笠間2247-1 笠間民芸の里 2号棟41番
営/10:00~16:00 休/月・火曜
問/0296-85-4328 ホームページ/<http://gw-kasama.com>

FAN FAN KASAMA

カサマのまさかな展開を、楽しみにしています。陶炎祭は手作り感があって、いい感じでした。つつじもキレイで、九ちゃんの家もこれから盛り上がる期待を持ちました。(長野県・男性)

笠間は、風景や空気、住んでいる人、全体の雰囲気がとてもよくて大好きです。笠間ならではのまちづくり、がんばってください! 応援しています。(笠間市・女性)

以前、陶芸体験で笠間に伺いました。笠間稲荷、カフェ、つつじ祭りに行きました。笠間に流れる空気に惚れてしまいました。笠間ファン倶楽部に入会して、笠間の魅力をもっと詳しく知りたいと思います。(茨城県・女性)

地元愛を大切に!(笠間市・男性)

読者の声

結果 ▶▶▶▶

笠間いなり寿司いな吉会

B-1 グランプリ in 豊川 出展報告

ゴールドグランプリ 浪江焼麺天国(福島県浪江町)
シルバーグランプリ 十和田バラ焼きゼミナール(青森県十和田市)
ブロンズグランプリ 熱血!! 勝浦タンタンメン船団(千葉県勝浦市)



11月9日(土)・10日(日)に開催された「ご当地グルメの祭典! B-1 グランプリ in 豊川」に、笠間いなり寿司いな吉会が出展してきました!

今回の会場である愛知県豊川市は、日本三大稲荷のひとつ豊川稲荷のあるまち。笠間市と同じく「いなり寿司」でまちおこしをしています。京都市伏見区の「伏見稲荷寿司ひろめ隊」も出展したので、日本三大稲荷のあるまちが一堂に会するという、貴重な機会となりました。

2日間で58万人もの人出で賑わった今大会。いな吉会のブースにも、たくさんの方が来ていただきました。茨城県出身だという方が応援に来てくださったり、地元豊川の方

が同じ「いなり寿司」つながりだからと「頑張ってるね!」と声を掛けてくださったり…。私たちいな吉会にとって、心に残る豊川大会でした。

この大会を通じて、私たちのふるさとである「笠間」の素晴らしさを伝えることができたと思います。応援して下さった皆さま、ご来場くださった皆さま、本当にありがとうございました!

笠間いなり寿司いな吉会は、少しでも多くの方に笠間市をはじめ茨城県の魅力を知っていただくため、これからも精一杯頑張っていきます。いな吉会の今後の活躍にご期待ください!

笠間いなり寿司いな吉会 / B-1 グランプリ in 豊川 出展報告

「笠間」言うたら、あれやろ。 清瀬 一浩（茨城県商工労働部観光物産課長）



それはもう、衝撃的な出会いであったんです。

茨城に赴任になるまで、「笠間」という地名は知らなかったんです（あ、言うてもた）。それなのに、赴任最初の一週間で最初に会った市長は笠間市長であったんです。そして、赴任して初めて、イベントの来賓として公式に参加した行事が「陶炎祭」なんです。「特徴がないのが特徴」——え、こんなん、え？腹すわってんなあ。なんとも、濃ゆい形で、笠間との関係が始まったんです。

笠間は、妙に落ち着く空間なんです。県庁16階東側、自分の席から見えるのは、とにかく真っ平の田園と太平洋の水平線なんです。「マリントワー」も「さんふらわあ」も見渡せる、「ダイドラボウ」はちょっと見えん、この風景は、自分の郷里では絶対に見られない、壮観な景色なんです。やけど、東

京住まいの時もそうやったように、なんか落ち着かんのであります。たぶんそれは、22年間、低い山が連なる土地で育ったからなんです。笠間は落ち着くんです。西念寺から見える景色は、ほんまに、落ち着くんです。親鸞聖人、やるなあ。あ、うちの実家、お西やった。アカンアカン、言葉は慎まんと。

笠間は、人に元気をくれるところなんです。イベントにしても、まつりにしても、勉強会にしても、わいわいとやとるのであります。それが、他所から訪れたもんには、なんとも元気に見えて、こっちも元気になるんです。ええことやと思うんです。それが「観光」いうもんですな。言うなれば、青年のはつらつさがあるんです。え、何歳までが「青年」か？ そんな自分の都合のええように考えといたらええやん。

笠間は、ときどき、無茶苦茶なことがあるんです。もちろん、ええ意味で。歴史的とか文化的とかいうところで言えば、平安時代からもう800年も酒造り

をしているとか、濱田庄司氏から日本の民芸を守るように託されたとか。新しいところで言えば、アトリエ兼住居が世界的建築家の新人賞受賞作だとか、そこにいい水があるから豆腐を作ることに決めたとか（水→豆腐の接続とか、僕には出来へん）。ちょっと思い浮かべただけでも出るわ出るわ。どれもこれも、ハンパないんです。ガチなんです。

笠間は、あの手この手でもてなしてくれる、エンターテイナーなんです。それでまた、行ってしまふんです。



清瀬一浩（きよせかずひろ）／1976年兵庫県姫路市生まれ。大学卒業まで関西で過ごす。99年建設省に入省するも省庁再編の流れの中で建設省らしい仕事はあまりせず。内閣府、在シンガポール大使館、観光庁を経て、2012年4月から現職にてOJT修行中。ワインより日本酒、パーボンよりシングルモルト、だけど酒には弱い。ひめじ観光大使（2006～）ほか。妻、一女一男と水戸暮らし。

